

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位(死亡中位)、経済高位ケース

年度	保険料率 (対総報酬)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	%	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.9	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-0.9	144.4	144.4	4.1
22(2010)	16.058	35.4	24.8	2.8	7.4	36.7	13.5	-1.3	143.0	141.5	3.9
23(2011)	16.412	37.4	26.5	3.1	7.5	37.8	13.9	-0.4	142.7	142.8	3.8
24(2012)	16.766	39.6	28.1	3.5	7.8	39.2	14.4	0.4	143.0	143.3	3.6
25(2013)	17.120	41.9	29.5	4.0	8.1	40.7	15.1	1.2	144.3	140.6	3.5
26(2014)	17.474	44.5	31.0	4.8	8.4	41.7	15.8	2.8	147.1	138.0	3.5
27(2015)	17.828	47.3	32.6	5.7	8.8	43.2	16.5	4.1	151.2	135.9	3.4
32(2020)	18.30	55.8	38.5	7.5	9.6	46.9	18.4	8.9	186.9	147.7	3.8
37(2025)	18.30	63.6	43.5	9.8	10.1	50.2	19.7	13.3	244.2	167.2	4.6
42(2030)	18.30	72.3	48.3	12.9	10.9	55.5	21.5	16.8	322.8	191.6	5.5
52(2040)	18.30	89.5	55.5	19.8	14.2	74.9	28.2	14.6	488.8	218.0	6.3
62(2050)	18.30	107.0	63.6	25.0	18.4	96.0	36.8	11.0	614.1	205.8	6.3
72(2060)	18.30	124.5	73.1	28.8	22.6	117.9	45.3	6.6	702.1	176.7	5.9
82(2070)	18.30	139.7	82.8	29.7	27.2	141.8	54.4	-2.1	721.7	136.5	5.1
92(2080)	18.30	154.3	95.6	27.6	31.1	162.2	62.2	-7.9	665.9	94.6	4.2
102(2090)	18.30	169.9	111.4	23.1	35.4	184.2	70.8	-14.3	555.0	59.3	3.1
112(2100)	18.30	185.0	129.4	14.9	40.6	211.6	81.3	-26.7	348.9	28.0	1.8
117(2105)	18.30	192.2	140.0	8.6	43.6	226.7	87.2	-34.5	192.2	13.4	1.0

(備考)

前提
出生：中位ケース
死亡：中位ケース
経済：高位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.9%
運用利回り 4.2%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成49(2037)年度
最終的な所得代替率
50.7%
(平成49(2037)年度以降)

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位(死亡中位)、経済高位ケース

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金	兆円	兆円				
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.5	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.4	10.4	2.2
24(2012)	15,540	5.0	2.2	0.3	2.5	4.8	4.6	0.2	10.5	10.5	2.1
25(2013)	15,820	5.2	2.3	0.3	2.6	5.0	4.8	0.2	10.7	10.4	2.1
26(2014)	16,100	5.5	2.4	0.4	2.7	5.3	5.1	0.3	10.9	10.3	2.0
27(2015)	16,380	5.9	2.5	0.4	2.9	5.5	5.3	0.4	11.3	10.2	2.0
32(2020)	16,900	6.8	3.0	0.6	3.3	6.2	6.0	0.6	14.0	11.0	2.1
37(2025)	16,900	7.7	3.4	0.7	3.6	6.8	6.6	0.9	17.9	12.2	2.5
42(2030)	16,900	8.6	3.7	0.9	4.0	7.4	7.2	1.1	23.3	13.8	3.0
52(2040)	16,900	10.6	4.0	1.4	5.2	9.5	9.4	1.1	35.2	15.7	3.6
62(2050)	16,900	13.4	4.6	1.8	6.9	12.6	12.4	0.8	44.5	14.9	3.5
72(2060)	16,900	16.1	5.4	2.1	8.7	15.6	15.5	0.5	51.0	12.8	3.2
82(2070)	16,900	18.5	6.0	2.2	10.3	18.5	18.4	-0.1	52.7	10.0	2.8
92(2080)	16,900	20.9	7.0	2.1	11.8	21.2	21.1	-0.3	50.4	7.2	2.4
102(2090)	16,900	23.6	8.2	1.9	13.5	24.2	24.1	-0.7	45.4	4.8	1.9
112(2100)	16,900	26.4	9.5	1.5	15.4	27.7	27.5	-1.3	35.5	2.9	1.3
117(2105)	16,900	28.0	10.3	1.2	16.5	29.7	29.5	-1.7	28.0	1.9	1.0

(備考)

前提
出生： 中位ケース
死亡： 中位ケース
経済： 高位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.9%
運用利回り 4.2%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成49(2037)年度

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位（死亡中位）、経済低位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料率 (対総報酬)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担		基礎年金 拠出金					
平成(西暦)	%	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.8	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-1.0	144.3	144.3	4.1
22(2010)	16.058	34.5	24.4	2.3	7.4	36.7	13.5	-2.3	142.0	140.5	3.9
23(2011)	16.412	35.7	25.5	2.4	7.5	37.8	13.9	-2.1	139.9	140.3	3.8
24(2012)	16.766	36.9	26.5	2.4	7.8	39.2	14.4	-2.3	137.6	139.1	3.6
25(2013)	17.120	38.1	27.4	2.4	8.0	40.3	15.0	-2.2	135.4	137.2	3.4
26(2014)	17.474	39.4	28.4	2.5	8.3	40.7	15.5	-1.3	134.1	134.6	3.3
27(2015)	17.828	40.7	29.4	2.7	8.5	41.6	15.9	-0.8	133.2	131.4	3.2
32(2020)	18.30	48.1	33.3	5.5	9.0	43.6	17.3	4.5	147.1	130.5	3.3
37(2025)	18.30	52.4	36.2	6.7	9.4	45.0	18.3	7.4	177.8	142.2	3.8
42(2030)	18.30	56.8	38.7	8.3	9.8	47.3	19.2	9.6	222.7	160.5	4.5
52(2040)	18.30	64.0	41.1	11.7	11.2	57.0	22.3	7.0	309.6	181.3	5.3
62(2050)	18.30	70.1	43.5	13.9	12.6	65.9	25.3	4.2	364.6	173.5	5.5
72(2060)	18.30	75.3	46.3	14.9	14.1	74.1	28.2	1.2	390.5	150.9	5.3
82(2070)	18.30	78.5	48.5	14.5	15.5	82.0	31.0	-3.5	377.0	118.4	4.6
92(2080)	18.30	80.8	51.8	12.6	16.4	86.7	32.8	-6.0	326.3	83.2	3.8
102(2090)	18.30	83.0	55.8	10.0	17.2	91.0	34.4	-8.1	256.2	53.1	2.9
112(2100)	18.30	84.4	60.0	6.1	18.3	96.7	36.5	-12.3	154.0	25.9	1.7
117(2105)	18.30	84.8	62.4	3.5	18.9	99.7	37.7	-14.9	84.8	12.9	1.0

(備考)

前提

出生： 中位ケース
死亡： 中位ケース
経済： 低位ケース

長期の経済前提

物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.1%
運用利回り 3.9%

マクロ経済スライド

調整開始年度

平成26(2014)年度

調整終了年度

平成55(2043)年度

最終的な所得代替率

47.1%

(平成55(2043)年度以降)

※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位（死亡中位）、経済低位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.5	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.8	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.1	10.3	10.3	2.2
24(2012)	15,540	4.9	2.2	0.2	2.5	4.8	4.6	0.1	10.3	10.5	2.1
25(2013)	15,820	5.0	2.2	0.2	2.6	5.0	4.8	-0.0	10.3	10.5	2.1
26(2014)	16,100	5.1	2.2	0.2	2.7	5.2	4.9	-0.0	10.3	10.4	2.0
27(2015)	16,380	5.3	2.3	0.2	2.8	5.3	5.1	0.0	10.3	10.2	1.9
32(2020)	16,900	6.2	2.7	0.4	3.1	5.8	5.6	0.3	11.4	10.2	1.9
37(2025)	16,900	6.7	2.9	0.5	3.3	6.3	6.1	0.4	13.4	10.7	2.1
42(2030)	16,900	7.1	3.0	0.6	3.5	6.6	6.4	0.5	15.9	11.5	2.3
52(2040)	16,900	7.9	3.1	0.8	4.1	7.6	7.4	0.4	20.4	11.9	2.6
62(2050)	16,900	8.9	3.3	0.9	4.8	8.7	8.5	0.2	23.7	11.3	2.7
72(2060)	16,900	9.8	3.5	1.0	5.4	9.8	9.6	0.1	25.2	9.8	2.6
82(2070)	16,900	10.4	3.6	0.9	5.9	10.6	10.5	-0.2	24.4	7.7	2.3
92(2080)	16,900	11.0	3.9	0.8	6.2	11.2	11.1	-0.3	21.9	5.6	2.0
102(2090)	16,900	11.5	4.2	0.7	6.5	11.8	11.7	-0.3	19.0	3.9	1.6
112(2100)	16,900	12.0	4.5	0.6	6.9	12.5	12.4	-0.5	14.9	2.5	1.2
117(2105)	16,900	12.3	4.7	0.5	7.1	12.9	12.8	-0.5	12.3	1.9	1.0

(備考)

前提
出生： 中位ケース
死亡： 中位ケース
経済： 低位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.1%
運用利回り 3.9%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成26(2014)年度
調整終了年度
平成55(2043)年度
※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生高位（死亡中位）、経済高位ケース

年度	保険料率 (対総報酬)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担		基礎年金 拠出金					
平成(西暦)	%	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.9	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-0.9	144.4	144.4	4.1
22(2010)	16.058	35.4	24.8	2.8	7.4	36.7	13.5	-1.3	143.0	141.5	3.9
23(2011)	16.412	37.4	26.5	3.1	7.5	37.8	13.9	-0.4	142.7	142.8	3.8
24(2012)	16.766	39.6	28.1	3.5	7.8	39.2	14.4	0.4	143.0	143.3	3.6
25(2013)	17.120	41.9	29.5	4.0	8.1	40.7	15.1	1.2	144.3	140.6	3.5
26(2014)	17.474	44.5	31.0	4.8	8.4	41.8	15.8	2.7	146.9	137.8	3.4
27(2015)	17.828	47.2	32.6	5.7	8.8	43.6	16.5	3.6	150.6	135.4	3.4
32(2020)	18.30	55.6	38.5	7.3	9.6	48.0	18.4	7.5	180.7	142.7	3.6
37(2025)	18.30	63.0	43.5	9.2	10.1	51.5	19.7	11.5	229.7	157.3	4.2
42(2030)	18.30	71.3	48.4	11.9	10.9	56.9	21.5	14.4	297.6	176.6	5.0
52(2040)	18.30	89.0	56.5	17.3	15.2	79.6	30.4	9.4	424.4	189.2	5.2
62(2050)	18.30	107.3	67.1	20.1	19.9	102.3	39.9	5.0	492.2	164.9	4.8
72(2060)	18.30	127.7	81.4	21.5	24.8	126.1	49.6	1.7	523.6	131.8	4.1
82(2070)	18.30	149.9	98.6	21.3	29.9	152.0	59.9	-2.1	517.3	97.8	3.4
92(2080)	18.30	176.2	120.6	20.3	35.4	178.9	70.7	-2.7	491.8	69.9	2.8
102(2090)	18.30	209.1	147.7	18.7	42.6	214.8	85.2	-5.7	452.8	48.4	2.1
112(2100)	18.30	247.6	180.8	14.9	52.0	261.5	104.0	-13.9	354.0	28.4	1.4
117(2105)	18.30	269.3	200.4	11.5	57.4	288.4	114.8	-19.1	269.3	18.7	1.0

(備考)

前提
出生：高位ケース
死亡：中位ケース
経済：高位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.9%
運用利回り 4.2%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成44(2032)年度
最終的な所得代替率
54.6%
(平成44(2032)年度以降)

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生高位(死亡中位)、経済高位ケース

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金	兆円	兆円				
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.5	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.4	10.4	2.2
24(2012)	15,540	5.0	2.2	0.3	2.5	4.8	4.6	0.2	10.5	10.5	2.1
25(2013)	15,820	5.2	2.3	0.3	2.6	5.0	4.8	0.2	10.7	10.4	2.1
26(2014)	16,100	5.5	2.4	0.4	2.7	5.3	5.1	0.3	10.9	10.3	2.0
27(2015)	16,380	5.9	2.5	0.4	2.9	5.5	5.3	0.4	11.3	10.2	2.0
32(2020)	16,900	6.8	3.0	0.6	3.3	6.2	6.0	0.6	14.0	11.0	2.1
37(2025)	16,900	7.7	3.4	0.7	3.6	6.8	6.6	0.9	17.9	12.2	2.5
42(2030)	16,900	8.6	3.7	0.9	4.0	7.5	7.3	1.2	23.3	13.8	3.0
52(2040)	16,900	11.3	4.2	1.4	5.7	10.5	10.3	0.8	33.7	15.0	3.1
62(2050)	16,900	14.3	5.0	1.6	7.6	13.8	13.7	0.5	39.7	13.3	2.8
72(2060)	16,900	17.4	6.1	1.8	9.6	17.2	17.1	0.2	43.1	10.9	2.5
82(2070)	16,900	20.7	7.4	1.8	11.5	20.7	20.5	0.0	44.1	8.3	2.1
92(2080)	16,900	24.6	9.1	1.8	13.7	24.5	24.3	0.1	44.6	6.3	1.8
102(2090)	16,900	29.5	11.1	1.9	16.5	29.5	29.4	-0.1	45.0	4.8	1.5
112(2100)	16,900	35.4	13.6	1.7	20.1	35.9	35.7	-0.5	42.1	3.4	1.2
117(2105)	16,900	38.9	15.1	1.6	22.2	39.6	39.4	-0.7	38.9	2.7	1.0

(備考)

前提
出生：高位ケース
死亡：中位ケース
経済：高位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.9%
運用利回り 4.2%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成44(2032)年度

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生高位（死亡中位）、経済低位ケース

年度	保険料率 (対総報酬) %	収入合計				支出合計		収支 差引残 兆円	年度末 積立金 兆円	年度末 積立金 (21年度価格) 兆円	積立 度合
		兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円				
平成(西暦)		兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.8	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-1.0	144.3	144.3	4.1
22(2010)	16.058	34.5	24.4	2.3	7.4	36.7	13.5	-2.3	142.0	140.5	3.9
23(2011)	16.412	35.7	25.5	2.4	7.5	37.8	13.9	-2.1	139.9	140.3	3.8
24(2012)	16.766	36.9	26.5	2.4	7.8	39.2	14.4	-2.3	137.6	139.1	3.6
25(2013)	17.120	38.1	27.4	2.4	8.0	40.3	15.0	-2.2	135.4	137.2	3.4
26(2014)	17.474	39.4	28.4	2.5	8.3	40.7	15.5	-1.3	134.1	134.6	3.3
27(2015)	17.828	40.7	29.4	2.7	8.5	41.6	15.9	-0.8	133.2	131.4	3.2
32(2020)	18.30	48.1	33.3	5.5	9.0	43.6	17.3	4.5	147.0	130.5	3.3
37(2025)	18.30	52.3	36.2	6.6	9.4	45.7	18.2	6.7	176.1	140.8	3.7
42(2030)	18.30	56.6	38.7	8.0	9.7	48.5	19.2	8.0	214.4	154.6	4.3
52(2040)	18.30	64.1	41.8	10.7	11.5	59.6	23.0	4.5	282.4	165.4	4.7
62(2050)	18.30	71.5	45.9	11.7	13.8	70.6	27.6	0.9	305.4	145.3	4.3
72(2060)	18.30	78.9	51.6	11.6	15.7	80.0	31.4	-1.1	302.3	116.8	3.8
82(2070)	18.30	86.0	57.7	10.7	17.5	88.9	34.9	-3.0	279.3	87.7	3.2
92(2080)	18.30	94.0	65.3	9.6	19.1	96.9	38.2	-2.9	249.1	63.5	2.6
102(2090)	18.30	103.6	74.0	8.4	21.3	107.6	42.6	-3.9	216.3	44.8	2.0
112(2100)	18.30	114.1	83.8	6.3	24.0	121.2	48.0	-7.1	160.6	27.0	1.4
117(2105)	18.30	119.6	89.3	4.7	25.5	128.5	51.0	-9.0	119.6	18.1	1.0

(備考)

前提
出生：高位ケース
死亡：中位ケース
経済：低位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.1%
運用利回り 3.9%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成26(2014)年度
調整終了年度
平成50(2038)年度
最終的な所得代替率
51.5%
(平成50(2038)年度以降)

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生高位（死亡中位）、経済低位ケース

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.5	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.8	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.1	10.3	10.3	2.2
24(2012)	15,540	4.9	2.2	0.2	2.5	4.8	4.6	0.1	10.3	10.5	2.1
25(2013)	15,820	5.0	2.2	0.2	2.6	5.0	4.8	-0.0	10.3	10.5	2.1
26(2014)	16,100	5.1	2.2	0.2	2.7	5.2	4.9	-0.0	10.3	10.4	2.0
27(2015)	16,380	5.3	2.3	0.2	2.8	5.3	5.1	0.0	10.3	10.2	1.9
32(2020)	16,900	6.2	2.7	0.4	3.1	5.8	5.6	0.3	11.4	10.2	1.9
37(2025)	16,900	6.7	2.9	0.5	3.3	6.3	6.1	0.4	13.4	10.7	2.1
42(2030)	16,900	7.2	3.0	0.6	3.5	6.7	6.5	0.5	15.9	11.5	2.3
52(2040)	16,900	8.3	3.2	0.8	4.3	7.9	7.8	0.3	20.7	12.1	2.6
62(2050)	16,900	9.7	3.5	0.9	5.3	9.6	9.4	0.1	22.5	10.7	2.3
72(2060)	16,900	10.9	4.0	0.9	6.1	11.0	10.8	-0.1	22.5	8.7	2.1
82(2070)	16,900	12.0	4.4	0.8	6.7	12.1	12.0	-0.1	21.4	6.7	1.8
92(2080)	16,900	13.2	5.1	0.8	7.4	13.3	13.1	-0.1	20.4	5.2	1.5
102(2090)	16,900	14.7	5.7	0.8	8.2	14.8	14.6	-0.1	19.8	4.1	1.3
112(2100)	16,900	16.4	6.5	0.7	9.3	16.6	16.5	-0.2	18.5	3.1	1.1
117(2105)	16,900	17.4	6.9	0.7	9.8	17.7	17.5	-0.2	17.4	2.6	1.0

(備考)

前提
出生：高位ケース
死亡：中位ケース
経済：低位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.1%
運用利回り 3.9%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成26(2014)年度
調整終了年度
平成50(2038)年度

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生低位（死亡中位）、経済高位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料率 (対総報酬)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	%	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.9	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-0.9	144.4	144.4	4.1
22(2010)	16.058	35.4	24.8	2.8	7.4	36.7	13.5	-1.3	143.0	141.5	3.9
23(2011)	16.412	37.4	26.5	3.1	7.5	37.8	13.9	-0.4	142.7	142.8	3.8
24(2012)	16.766	39.6	28.1	3.5	7.8	39.2	14.4	0.4	143.1	143.3	3.6
25(2013)	17.120	41.9	29.5	4.0	8.1	40.7	15.1	1.2	144.3	140.6	3.5
26(2014)	17.474	44.5	31.0	4.8	8.4	41.7	15.8	2.8	147.1	138.0	3.5
27(2015)	17.828	47.3	32.6	5.7	8.8	43.2	16.5	4.1	151.2	135.9	3.4
32(2020)	18.30	55.9	38.5	7.5	9.6	46.4	18.4	9.5	188.0	148.5	3.8
37(2025)	18.30	63.8	43.5	10.0	10.1	49.2	19.7	14.6	250.6	171.6	4.8
42(2030)	18.30	72.8	48.3	13.5	11.0	54.4	21.6	18.4	336.7	199.8	5.9
52(2040)	18.30	89.0	54.4	21.2	13.4	71.3	26.6	17.7	524.0	233.7	7.1
62(2050)	18.30	105.3	60.3	27.8	17.1	91.0	34.3	14.3	682.3	228.6	7.3
72(2060)	18.30	119.7	66.2	32.6	20.9	111.3	41.7	8.4	797.0	200.6	7.1
82(2070)	18.30	129.2	70.7	33.6	24.9	133.4	49.8	-4.3	814.7	154.1	6.1
92(2080)	18.30	135.8	78.3	30.1	27.5	147.4	54.9	-11.7	724.8	103.0	5.0
102(2090)	18.30	141.4	87.7	24.0	29.7	160.1	59.4	-18.7	573.4	61.2	3.7
112(2100)	18.30	144.3	97.8	13.9	32.5	175.4	65.0	-31.1	322.1	25.8	2.0
117(2105)	18.30	144.9	104.1	6.8	34.0	183.2	68.1	-38.3	144.9	10.1	1.0

(備考)

前提
出生：低位ケース
死亡：中位ケース
経済：高位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.9%
運用利回り 4.2%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成52(2040)年度
最終的な所得代替率
47.5%
(平成52(2040)年度以降)
※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生低位（死亡中位）、経済高位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.5	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.4	10.4	2.2
24(2012)	15,540	5.0	2.2	0.3	2.5	4.8	4.6	0.2	10.5	10.5	2.1
25(2013)	15,820	5.2	2.3	0.3	2.6	5.0	4.8	0.2	10.7	10.4	2.1
26(2014)	16,100	5.5	2.4	0.4	2.7	5.3	5.1	0.3	10.9	10.3	2.0
27(2015)	16,380	5.9	2.5	0.4	2.9	5.5	5.3	0.4	11.3	10.2	2.0
32(2020)	16,900	6.8	3.0	0.6	3.3	6.2	6.0	0.6	14.0	11.0	2.1
37(2025)	16,900	7.7	3.4	0.7	3.6	6.8	6.6	0.9	17.9	12.2	2.5
42(2030)	16,900	8.5	3.6	0.9	3.9	7.4	7.2	1.1	23.2	13.8	3.0
52(2040)	16,900	10.1	3.9	1.4	4.8	8.9	8.7	1.2	35.0	15.6	3.8
62(2050)	16,900	12.6	4.3	1.9	6.4	11.6	11.5	0.9	45.7	15.3	3.8
72(2060)	16,900	14.9	4.8	2.2	7.9	14.4	14.2	0.5	53.1	13.4	3.7
82(2070)	16,900	16.5	5.0	2.2	9.3	16.8	16.7	-0.3	54.0	10.2	3.2
92(2080)	16,900	18.0	5.6	2.0	10.3	18.6	18.4	-0.6	49.1	7.0	2.7
102(2090)	16,900	19.3	6.4	1.7	11.2	20.2	20.1	-0.9	41.5	4.4	2.1
112(2100)	16,900	20.5	7.1	1.2	12.2	22.0	21.8	-1.5	29.4	2.4	1.4
117(2105)	16,900	21.2	7.5	0.9	12.7	22.9	22.8	-1.7	21.2	1.5	1.0

(備考)

前提
出生：低位ケース
死亡：中位ケース
経済：高位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.9%
運用利回り 4.2%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成52(2040)年度
※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生低位(死亡中位)、経済低位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料率 (対総報酬)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担		基礎年金 拠出金					
平成(西暦)	%	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.8	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-1.0	144.3	144.3	4.1
22(2010)	16.058	34.5	24.4	2.3	7.4	36.7	13.5	-2.3	142.0	140.5	3.9
23(2011)	16.412	35.7	25.5	2.4	7.5	37.8	13.9	-2.1	139.9	140.3	3.8
24(2012)	16.766	36.9	26.5	2.4	7.8	39.2	14.4	-2.3	137.6	139.1	3.6
25(2013)	17.120	38.1	27.4	2.4	8.0	40.3	15.0	-2.2	135.4	137.2	3.4
26(2014)	17.474	39.4	28.4	2.5	8.3	40.7	15.5	-1.3	134.1	134.6	3.3
27(2015)	17.828	40.8	29.4	2.7	8.5	41.6	15.9	-0.8	133.3	131.4	3.2
32(2020)	18.30	48.1	33.3	5.5	9.0	43.6	17.3	4.5	147.1	130.6	3.3
37(2025)	18.30	52.4	36.2	6.7	9.4	45.0	18.3	7.4	177.9	142.3	3.8
42(2030)	18.30	56.9	38.6	8.4	9.8	46.7	19.3	10.1	223.8	161.4	4.6
52(2040)	18.30	63.6	40.3	12.1	11.1	55.6	22.2	8.0	320.6	187.8	5.6
62(2050)	18.30	67.8	41.3	14.8	11.7	61.9	23.3	5.9	389.0	185.1	6.2
72(2060)	18.30	71.0	41.9	16.3	12.8	69.0	25.5	2.0	427.9	165.4	6.2
82(2070)	18.30	71.0	41.4	15.8	13.8	75.8	27.6	-4.8	411.1	129.1	5.5
92(2080)	18.30	69.6	42.4	13.2	14.0	77.4	27.9	-7.8	342.1	87.3	4.5
102(2090)	18.30	67.8	44.0	9.9	13.9	77.5	27.9	-9.7	254.7	52.8	3.4
112(2100)	18.30	65.0	45.3	5.5	14.1	78.5	28.2	-13.6	137.5	23.1	1.9
117(2105)	18.30	63.3	46.4	2.7	14.2	79.0	28.4	-15.7	63.3	9.6	1.0

(備考)

前提
出生：低位ケース
死亡：中位ケース
経済：低位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.1%
運用利回り 3.9%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成26(2014)年度
調整終了年度
平成60(2048)年度
最終的な所得代替率
43.1%
(平成60(2048)年度以降)
※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生低位（死亡中位）、経済低位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.5	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.8	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.1	10.3	10.3	2.2
24(2012)	15,540	4.9	2.2	0.2	2.5	4.8	4.6	0.1	10.3	10.5	2.1
25(2013)	15,820	5.0	2.2	0.2	2.6	5.0	4.8	-0.0	10.3	10.5	2.1
26(2014)	16,100	5.1	2.2	0.2	2.7	5.2	4.9	-0.0	10.3	10.4	2.0
27(2015)	16,380	5.3	2.3	0.2	2.8	5.3	5.1	0.0	10.3	10.2	1.9
32(2020)	16,900	6.2	2.7	0.4	3.1	5.8	5.6	0.3	11.4	10.2	1.9
37(2025)	16,900	6.7	2.9	0.5	3.3	6.3	6.1	0.4	13.4	10.7	2.1
42(2030)	16,900	7.1	3.0	0.6	3.5	6.6	6.4	0.5	15.9	11.4	2.3
52(2040)	16,900	7.7	2.9	0.8	4.0	7.4	7.3	0.3	19.8	11.6	2.6
62(2050)	16,900	8.3	3.0	0.9	4.3	8.0	7.8	0.3	22.8	10.9	2.8
72(2060)	16,900	8.9	3.1	0.9	4.8	8.8	8.7	0.1	24.7	9.5	2.8
82(2070)	16,900	9.1	3.0	0.9	5.2	9.4	9.2	-0.3	23.3	7.3	2.5
92(2080)	16,900	9.1	3.1	0.8	5.2	9.5	9.4	-0.4	19.8	5.0	2.1
102(2090)	16,900	9.2	3.3	0.6	5.3	9.5	9.4	-0.4	16.0	3.3	1.7
112(2100)	16,900	9.1	3.4	0.5	5.3	9.6	9.5	-0.5	11.6	2.0	1.3
117(2105)	16,900	9.1	3.5	0.4	5.3	9.6	9.5	-0.5	9.1	1.4	1.0

(備考)

前提

出生：低位ケース
死亡：中位ケース
経済：低位ケース

長期の経済前提

物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.1%
運用利回り 3.9%

マクロ経済スライド

調整開始年度
平成26(2014)年度
調整終了年度
平成60(2048)年度

※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位（死亡高位）、経済中位ケース

年度	保険料率 (対総報酬)	収入合計				支出合計		差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	%	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.9	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-0.9	144.4	144.4	4.1
22(2010)	16.058	35.0	24.7	2.5	7.4	36.7	13.5	-1.7	142.7	141.2	3.9
23(2011)	16.412	36.7	26.2	2.7	7.5	37.7	13.8	-1.0	141.7	141.8	3.8
24(2012)	16.766	38.4	27.6	2.8	7.7	39.0	14.3	-0.6	141.1	141.5	3.6
25(2013)	17.120	40.3	28.9	3.1	8.0	40.3	14.9	0.0	141.1	138.6	3.5
26(2014)	17.474	42.4	30.3	3.6	8.3	41.1	15.6	1.4	142.5	135.8	3.4
27(2015)	17.828	44.7	31.7	4.1	8.6	42.4	16.2	2.3	144.8	133.1	3.4
32(2020)	18.30	53.1	36.8	6.8	9.3	45.8	17.9	7.4	173.0	141.0	3.6
37(2025)	18.30	59.2	40.8	8.6	9.7	48.5	18.9	10.8	219.6	158.2	4.3
42(2030)	18.30	65.8	44.4	11.1	10.2	52.0	20.1	13.7	283.4	180.5	5.2
52(2040)	18.30	78.5	49.0	16.4	13.0	67.9	26.0	10.7	414.2	206.1	5.9
62(2050)	18.30	90.1	54.0	19.9	16.2	83.2	32.4	6.9	499.1	194.0	5.9
72(2060)	18.30	100.7	59.7	22.0	19.0	97.5	38.1	3.2	549.3	166.8	5.6
82(2070)	18.30	109.0	65.0	22.0	21.9	112.3	43.8	-3.3	546.2	129.5	4.9
92(2080)	18.30	116.1	72.2	19.8	24.1	123.4	48.3	-7.4	488.1	90.4	4.0
102(2090)	18.30	123.3	80.9	16.1	26.3	134.6	52.7	-11.3	395.0	57.2	3.0
112(2100)	18.30	129.6	90.4	10.1	29.1	148.7	58.2	-19.1	242.4	27.4	1.8
117(2105)	18.30	132.3	95.8	5.8	30.6	156.3	61.3	-24.0	132.3	13.2	1.0

(備考)

前提
出生: 中位ケース
死亡: 高位ケース
経済: 中位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.5%
運用利回り 4.1%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成47(2035)年度
最終的な所得代替率
52.3%
(平成47(2035)年度以降)

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位（死亡高位）、経済中位ケース

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金	兆円	兆円				
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.4	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.4	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.9	2.2	0.2	2.4	4.7	4.5	0.1	10.3	10.3	2.2
24(2012)	15,540	4.9	2.2	0.2	2.5	4.8	4.6	0.1	10.5	10.5	2.2
25(2013)	15,820	5.1	2.3	0.2	2.6	5.0	4.8	0.1	10.6	10.4	2.1
26(2014)	16,100	5.4	2.4	0.3	2.7	5.2	5.0	0.2	10.7	10.2	2.0
27(2015)	16,380	5.6	2.5	0.3	2.8	5.4	5.2	0.2	11.0	10.1	2.0
32(2020)	16,900	6.6	2.9	0.5	3.2	6.0	5.8	0.6	13.3	10.8	2.1
37(2025)	16,900	7.3	3.2	0.7	3.4	6.5	6.3	0.8	16.8	12.1	2.5
42(2030)	16,900	8.0	3.4	0.8	3.7	6.9	6.7	1.0	21.6	13.7	3.0
52(2040)	16,900	9.6	3.6	1.3	4.8	8.8	8.6	0.8	31.7	15.8	3.5
62(2050)	16,900	11.6	4.0	1.5	6.1	11.1	10.9	0.5	38.3	14.9	3.4
72(2060)	16,900	13.4	4.4	1.7	7.3	13.2	13.0	0.3	42.2	12.8	3.2
82(2070)	16,900	14.8	4.8	1.7	8.3	15.0	14.8	-0.2	42.3	10.0	2.8
92(2080)	16,900	16.1	5.4	1.6	9.2	16.5	16.4	-0.4	39.0	7.2	2.4
102(2090)	16,900	17.4	6.0	1.4	10.0	18.1	17.9	-0.6	34.0	4.9	1.9
112(2100)	16,900	18.8	6.7	1.0	11.0	19.9	19.7	-1.0	25.6	2.9	1.3
117(2105)	16,900	19.6	7.1	0.8	11.6	20.9	20.7	-1.3	19.6	2.0	1.0

(備考)

前提
出生： 中位ケース
死亡： 高位ケース
経済： 中位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.5%
運用利回り 4.1%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成47(2035)年度

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

厚生年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位（死亡低位）、経済中位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料率 (対総報酬)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	%	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	15.704	34.9	23.8	2.1	7.2	35.8	13.1	-0.9	144.4	144.4	4.1
22(2010)	16.058	35.0	24.7	2.5	7.4	36.8	13.5	-1.8	142.6	141.0	3.9
23(2011)	16.412	36.8	26.2	2.7	7.6	37.9	13.9	-1.1	141.4	141.6	3.8
24(2012)	16.766	38.5	27.6	2.8	7.8	39.3	14.5	-0.8	140.7	141.1	3.6
25(2013)	17.120	40.4	28.9	3.1	8.1	40.6	15.1	-0.2	140.5	138.0	3.5
26(2014)	17.474	42.6	30.3	3.6	8.4	41.5	15.8	1.1	141.6	134.9	3.4
27(2015)	17.828	44.8	31.8	4.1	8.7	42.9	16.4	2.0	143.5	131.9	3.3
32(2020)	18.30	53.3	36.9	6.7	9.6	46.0	18.3	7.4	170.6	139.0	3.5
37(2025)	18.30	59.6	40.9	8.6	10.1	48.6	19.6	11.0	218.4	157.4	4.3
42(2030)	18.30	66.4	44.5	11.1	10.7	52.6	21.0	13.8	282.9	180.1	5.1
52(2040)	18.30	78.4	49.2	16.4	12.7	66.9	25.3	11.5	415.0	206.4	6.0
62(2050)	18.30	90.3	54.2	20.3	15.7	82.4	31.3	7.9	510.4	198.4	6.1
72(2060)	18.30	101.3	60.0	22.8	18.5	97.4	37.1	3.9	569.2	172.8	5.8
82(2070)	18.30	109.7	65.4	23.0	21.4	112.9	42.7	-3.2	569.8	135.1	5.1
92(2080)	18.30	116.8	72.6	20.7	23.5	124.4	47.0	-7.6	510.9	94.7	4.2
102(2090)	18.30	124.0	81.4	16.8	25.7	136.0	51.5	-12.0	413.1	59.8	3.1
112(2100)	18.30	129.9	91.0	10.5	28.4	150.3	56.9	-20.4	250.0	28.3	1.8
117(2105)	18.30	132.3	96.5	5.8	29.9	157.9	59.8	-25.7	132.3	13.2	1.0

(備考)

前提
出生： 中位ケース
死亡： 低位ケース
経済： 中位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.5%
運用利回り 4.1%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成53(2041)年度
最終的な所得代替率
47.9%
(平成53(2041)年度以降)
※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1)「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注2)「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。

(注3)厚生年金基金の代行部分を含む、厚生年金全体の財政見通しである。

国民年金の財政見通し（平成21年財政検証）

○ 人口は出生中位（死亡低位）、経済中位ケース

（所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合）

年度	保険料月額 (注1)	収入合計				支出合計		収支 差引残	年度末 積立金	年度末 積立金 (21年度価格)	積立 度合
		保険料 収入	運用収入	国庫負担	基礎年金 拠出金						
平成(西暦)	円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	兆円	
21(2009)	14,700	4.8	2.2	0.1	2.4	4.7	4.5	0.1	10.0	10.0	2.1
22(2010)	14,980	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.2	10.2	10.1	2.1
23(2011)	15,260	4.9	2.2	0.2	2.5	4.7	4.5	0.1	10.3	10.3	2.1
24(2012)	15,540	4.9	2.2	0.2	2.5	4.8	4.6	0.1	10.4	10.4	2.1
25(2013)	15,820	5.1	2.3	0.2	2.6	5.0	4.8	0.1	10.5	10.3	2.1
26(2014)	16,100	5.4	2.4	0.3	2.7	5.3	5.0	0.1	10.6	10.1	2.0
27(2015)	16,380	5.7	2.5	0.3	2.9	5.5	5.3	0.2	10.8	9.9	1.9
32(2020)	16,900	6.7	2.9	0.5	3.3	6.2	6.0	0.5	12.8	10.4	2.0
37(2025)	16,900	7.4	3.2	0.6	3.6	6.7	6.5	0.7	15.7	11.3	2.2
42(2030)	16,900	8.0	3.4	0.8	3.9	7.2	7.0	0.8	19.6	12.5	2.6
52(2040)	16,900	9.4	3.6	1.1	4.7	8.6	8.4	0.8	27.6	13.7	3.1
62(2050)	16,900	11.3	4.0	1.4	5.9	10.7	10.6	0.5	34.2	13.3	3.1
72(2060)	16,900	13.1	4.5	1.5	7.1	12.8	12.6	0.3	38.1	11.6	3.0
82(2070)	16,900	14.4	4.8	1.5	8.1	14.6	14.5	-0.2	38.3	9.1	2.6
92(2080)	16,900	15.7	5.4	1.4	8.9	16.1	15.9	-0.3	35.5	6.6	2.2
102(2090)	16,900	17.1	6.1	1.3	9.8	17.6	17.5	-0.5	31.3	4.5	1.8
112(2100)	16,900	18.5	6.8	1.0	10.8	19.4	19.3	-0.9	24.3	2.7	1.3
117(2105)	16,900	19.3	7.2	0.8	11.3	20.4	20.2	-1.1	19.3	1.9	1.0

(備考)

前提
出生： 中位ケース
死亡： 低位ケース
経済： 中位ケース
長期の経済前提
物価上昇率 1.0%
賃金上昇率 2.5%
運用利回り 4.1%
マクロ経済スライド
調整開始年度
平成24(2012)年度
調整終了年度
平成53(2041)年度
※所得代替率が50%に達した後、仮に、機械的にマクロ経済スライドの適用を続けて財政を均衡させた場合

(注1) 保険料月額は国民年金法第87条第3項に規定されている保険料の額(平成16年度価格)を示している。実際の保険料の額は、平成16年改正後の物価、賃金の伸びに基づき改定されるものであり、平成21(2009)年度における保険料の額は月額14,660円である。

(注2) 「積立度合」とは、前年度末積立金の当年度の支出合計に対する倍率である。

(注3) 「21年度価格」とは、賃金上昇率により、平成21(2009)年度の価格に換算したものである。